



伊那市中学生キャリアフェス2022 に参加しました

伊那市内全6中学校の2年生630人を対象とした中学生キャリアフェスが、3年ぶりにリアル開催され、伊那市議会では、テーマの「はじめの一步〜夢限大の自分へ〜」「人との出会いは最大の学び!」色んな大人との出会い!新しい発見!なりたいたい自分や地域の未来を創造しよう!」に合わせ、伊那市議会・議員の仕事や委員会活動などを紹介するPR動画を制作しました。

**伊那市の未来を
変えるのは君だ!**

Let's Try!



市議会PR動画を
ご覧ください

当日は議員が分担し、約1000人の生徒の皆さんと語り合うことができました。議員の自己紹介、市議会・議員の仕事についての話から始めて、生徒の皆さんと対話する時間を多く取りました。生徒の



皆さんは緊張気味で参加していましたが、将来の夢について、「自分はモノづくりが大好きで、将来は伊那市で物を作る仕事に就きたい」「今はまだ考えていないが大学に進学したい。そして伊那に戻ってきて、今日、出店展示の企業に就職したい」「駅伝の選手になりたい」「総理大臣になる」などと、語る姿に頼もしさを感じました。
また、「18歳になったら投票に行こうね!」「伊那市議会議員に



なることが君の夢になったらいいな」と呼びかけました。
最後に、中学生と一緒に『未来の木』を作ろうと、「こんな伊那市が好き!」「どんな伊那市が好き?」と生徒の皆さんに問いかけて、葉っぱのモチーフにその思いを書いてもらいました。木のオブジェに



思いの詰まった葉っぱがたくさんついています。市役所1階市民ホールでご覧ください。

葉っぱを貼り付けると、立派な木となり、『未来の木』ができあがりました。メッセージには、「伊那市はみんな優しい」「住みやすい」「自然がある」「ずっと平和であたにかい町」「人がいい」「星がきれい」「空気や水がおいしい」「伊那まつりが楽しい」「車が止まってくれる」「あいさつが飛び交う伊那市が好き」「子どもを大切にしている伊那市が好き」「日本の最先端がこの伊那市になってくれたらうれしい」「大きなお店があるといい」「街灯がもっとあるといい」などがあり、一人ひとりの思いを知ることができました。
伊那市議会としてのキャリアフェス参加の大切さを実感しました。